

議第 1 号議案

イラン戦争の終結に向けさらなる働きかけを求める意見書について

イラン戦争の終結に向けさらなる働きかけを求める意見書を別紙のとおり提出するものとする。

令和 8 年（2026年） 6 月 1 8 日

提出者	越谷市議会議員	山 田 大 助
賛成者	越谷市議会議員	菊 地 貴 光
	越谷市議会議員	白 川 秀 嗣
	越谷市議会議員	斎 藤 豪 人
	越谷市議会議員	後 藤 孝 江
	越谷市議会議員	小 口 高 寛
	越谷市議会議員	土 屋 来 夢
	越谷市議会議員	工 藤 秀 次
	越谷市議会議員	大和田 哲
	越谷市議会議員	清 水 泉
	越谷市議会議員	大 田 ちひろ

イラン戦争の終結に向けさらなる働きかけを求める意見書

イラン戦争をきっかけとしたホルムズ海峡の封鎖によって、ナフサをはじめ原油を原料とするあらゆる物資が不足しています。十分に確保されていると言われてはいますが、通行再開の見通しが立たないことから、末端の医療現場や建設・建築現場などには行き渡らず、市民生活や市内事業所の営業に多大な影響が出ています。いまだ先行きの不透明さもぬぐえません。

この解決・改善のためには、イラン戦争が終結することが一番の近道です。

日本はこれまで、アメリカ、イラン双方と深い関係を築いてきています。これを生かして、イラン戦争終結のために両国およびイスラエルに対してあらゆる外交努力を尽くすなど、さらなる働きかけをすることを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和8年6月18日

埼玉県越谷市議会

《意見書提出先》

内閣総理大臣

外務大臣

防衛大臣